

学校教育

Q 教員による指定研究の意義は何か

A 教員の質や学校全体の授業力向上にある

竹下 現況(多忙)下の教員指定研究は、テーマ【深く学ぶ児童・生徒の育成】から判断しても、中断を含め、再考してはどうか。これらは、日頃の学校活動の中で思慮、普及すべきものと考えられ、また、教員の練度向上にはメンター制度等、他に工夫できる施策がある様に思



竹下 英治 議員

う。教育長 教師は子供たちが社会で出会う最初の大人、立派であるべきだ。だから、きついかも知れないが、先生方には常に研究してもらいたい。

Q 新庁舎建設場所は適切か

A 現庁舎敷地内を予定

インフラ整備

竹下 町民として一昨年来申し上げているとおり、高層建てを要する地積の狭隘さや温暖化による降雨量増を踏まえた防災拠点としての立地条件を思慮すれば、建設場所については再考すべきではないか。町長 平成二十二年に現庁舎の耐震性能不足が判明し、それ以降、協議を重ね、現在の庁舎南側駐車場を建設予定地としている。本町についても、近年、水



庁舎の完成予想図

害が多発しているが、新庁舎については、建物建築部分を六十センチ程度高くすることで、水害対策を行うこととしている。※その他、学校給食無料化、不登校、政治倫理、三号線バイパス、買物難民等について質問

学校教育

Q きめ細やかな教育環境整備事業について

A 非常勤、4名の確保している



山下 茂 議員

山下 上広川小学校の30人学級と中広・下広川小学校の35人学級が目ざされている。教師と見

る。教育長 令和元年度の常勤講師の確保が難しかった。今年度は柔軟な雇用形態を行うようにしている。現在、非常勤の方を含めて4名の確保をしている。

童のコミュニケーションの向上や個々に応じた指導など教育の幅が広がると思う。実行して頂きたいと思うが、その為の教員の確保は出来ているか。

情報通信

Q ICTを活用した行政サービス向上できないか

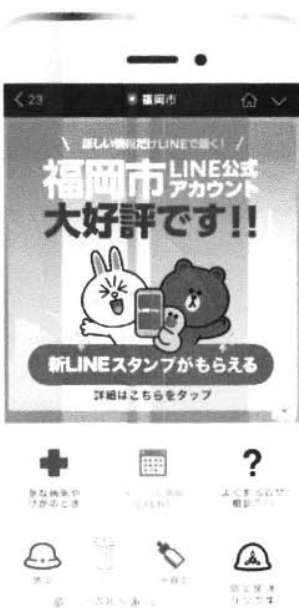
A 今後、検討する

山下 庁舎建設が行われるのを機にICTを使った行政サービス向上がはかれないか。福岡市はLINEアプリを使っている。色々な行政情報発信を行っている。

町長 行政サービスは多岐にわたり開発も進んでいる。今後、費用対効果も厳選して町への導入も検討させて頂きたい。

項目ごとにLINE発信されている。正確な情報が町民に届き安心して対応できる。今後、御検討をお願いしたい。

たとえば新型コロナウイルスの情報なども感染予防対策・相談窓口・学校運営情報・学童や保育所情報など



より様々な行政サービスを手軽に簡単に受けられる。